

新春の風を受けて、水巻町の一年が始まりました。ふるさとの歴史と自然に包まれて、私たち一人ひとりがそれぞれの未来を予感するとき、町中で人々の表情が輝き始めます。そんな「水巻らしい」素敵な光景が、きっと、この町の元気のモト。

今年も町中で、いろんな笑顔が生まれます。



昭和25年生まれ
光末昌子さん(猪熊)
●今まで以上に家族が健康でありますように。

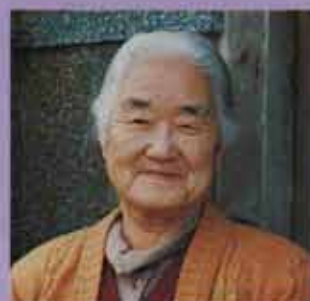
大正3年生まれから昭和61年生まれまでの年男、年女の皆さんに新しい年の抱負などを聞かせていただきました。



大正15年生まれ
吉良英人さん(下二)
●今年も元気で頑張りたい。



昭和13年生まれ
町川靖さん(中央区)
●住み良い町づくりに積極的に取り組みたい。



大正3年生まれ
三宅四江さん(頃末)
●元気で過ごせるよう、病気をしないように気をつけたい。



昭和37年生まれ
高橋久雄さん(右)・美穂さん(猪熊)
●昨年、独立したばかりなので、芽が出るように。



昭和61年生まれ
丸山真里佳ちゃん(左)・修平くん(下二)
●勉強を頑張りたい。(真里佳ちゃん)
●バスケットボールを頑張りたい。(修平くん)



昭和49年生まれ
清家麻美さん(頃末)
●海外旅行にいきたい。



対談者 ●田中博幸 (水巻町長) ●岡見喜雄さん (吉田三)
●美浦喜明 (水巻町議会議長) ●杉野寿子さん (伊左座)



水巻らしく、 新世紀へ

私たち一人ひとりが創るこの町の未来。

明けましておめでとうございます。皆さん、良いお年を迎えられましたか。さて、新しい一年のスタートを飾る特集は、恒例の新春対談です。
これからの水巻町を担う新成人の岡見喜雄さん、杉野寿子さんの二人を迎え、なごやかな雰囲気の中、町長と議長にさつくばらんに水巻町の将来の展望を語ってもらいました。

念願の下水道、平成10年度はまず、百三十六戸が使用できるようになります。

●杉野/明けまして、おめでとうございます。町長は昨年11月に二期目を迎えられましたが、今期の意気込みなどを聞かせてください。

●町長/二期目にあたるこの四年間は、地方行政にとって非常に厳しい時期だと言えます。しかし、財政が厳しいから何もできないというわけにはいかないのです。何とか元気を出して水巻らしい水巻を作っていきたいと思っています。

●岡見/では、平成10年度は、どのようなことが行われるのでしょうか。また、続けて行われる事業のことなどを教えてください。

●町長/まず、下水道事業は今年から百三十六戸が使用できるようになります。この事業を一緒に始めた中間市、遠賀町、鞍手町、水巻町の一市三町の中で水巻町が最初に利用できるようになるのです。これは画期

的なことですよ。また、中間市に新しい橋が架けられることになっていきますが、この橋には浄化された水を水巻町に送るための管渠が一緒に建設されています。いずれ、流域下水道が完成すると、この管渠から曲川の上流に一日約一万五千から二万のきれいな水が放出されます。そうなれば、あの曲川が一変してきれいな川に生まれ変わるんです。

それから、JRR水巻駅周辺開発については、今行われている吉田はた山の防災工事が終わってから、取りかかりたいと思っています。この工事の終了は平成13年をめどにしていますので、現在は、それまで何をやるのか、といった基本的な考え方を形作っています。

次に、やはり厳しい背景のある福祉面は平成10年度、現在、週二回行っている給食サービスを週三回に増



●美浦喜明議長



●田中博幸町長



65歳以上の人口
5,138人



●高齢者人口 (平成9年4月現在)

●議長／水巻町ではちょうど、町の長期的な計画である総合計画を見直すための審議会ができ、そこで様々な意見を聞きながら、長期的な展望が図られています。

議会としては、田中町長が厳しい財政状況の中で水巻町の短期・長期の展望をどう考え、どう反映していくかということ踏まえて、町民が主役ということを前提に話し合いをしながら、貴重な税金がうまく、円滑に使われるように行政と連携を取

やし、今後、深夜と早朝のホームヘルプサービスを実施するなど、厳しい状況の中でも明るさを見い出せる事業をやりたいと思っています。

●杉野／議会はどのようにお考えですか。

●議長／水巻町ではちょうど、町の長期的な計画である総合計画を見直すための審議会ができ、そこで様々な意見を聞きながら、長期的な展望が図られています。

貴重な税金がうまく、円滑に使われるよう、議会と行政が連携をとります。

●岡見／水巻町でも将来、高齢化と少子化が大きな課題になると思われませんが、そうした状況に対する取り組みなどを教えてください。

●町長／事実、水巻町の高齢化は、かなり進んでいるんです。一般に六十五歳以上の高齢者と呼ばれる人たちが全人口の中に占める割合が四割を越えると高齢化社会と言われていますが、平成9年4月現在、水巻町のこの数値は一六・二割でした。

高齢者対策はゴールドプランと言うことでずっと進めていて、平成10年度までが第一期ゴールドプランの目標達成の年度だったのです。ところが、平成12年度から介護保険制度が導入されるため、その最終年度の計画に修正を迫られているんです。これは、介護保険制度の動向を見ながら、進めたいと考えています。

■少子化問題には、エンゼル計画で対応

一方、少子化現象も深刻になっています。このための対策がエンゼル計画(エンゼルプラン)と言われるものです。これは少子化時代の子育て支援対策で子どもを

持たたい人が安心して子どもを生み、育てられるように雇用や教育、住宅などの様々な問題点を考

慮して作られています。つまり、少子化対策は子どもたちの教育や保育だけでなく、お母さんたちの条件も同時に考えなくてはならないということなんです。水巻町でも公立、私立を問わず、0歳児保育に取りかからざるをえないという状況になってきています。

●杉野／水巻には今度、図書館ができると聞きました。この図書館建設に伴って、多賀山周辺はどうなっていくのでしょうか。

●町長／水巻町では今、図書館と歴史資料館を併設するということが計画が進められています。これは住民を交えた図書館・歴史資料館建設検討委員会が一年ほどかけて話し合った結果で、最近、実施計画に近い基本構想ができあがったところです。平成10年はこの基本構想に基づいた実施設計を作り、平成11年に建設に着工して平成12年7月のオープンを目指しています。

現在のような厳しい財政事情の中でこれだけの大型事業をやるのですから、当然、財政的にも大きな負担がかかるわけです。しかし、苦しいからといって何もしないというのはなく、みんなが喜ぶものを作っていくべきではないかということで議会と相談して建設を決めました。

この事業は、建設にもお金がかかりますが、それよりも、運営をして

岡見喜雄さん（吉田三）

昭和52年8月30日生まれ、O型、趣味は野球。「公務員を目指し、頑張っています」



いくために毎年、たくさんの人件費や経費が必要になります。この点はみんなで知恵を絞って、どこかで合理化を図るなどして、トータルで水巻町の発展につながるような運営をしていかなくはなりません。明るい材料なので、多くの人たちが早く利用できるようにしたいですね。

●議長／この場所は、ちようと運動公園に隣接していて、背景に山があるので、自然に囲まれている素晴らしい図書館になると思いますよ。ただ、田中町長が言われたように今後の運営にあたって、皆さんの要望に応えれば応えるほど経費が増大していくというのが課題になってきます。しかし、水巻町だけでなく、郡内や近郊の市町村からもたくさんの方が利用者がやって来ることが予想されます。二十一世紀に向けて、素晴らしい図書館を造ることで町の文化の向上に

素晴らしい図書館ができれば、町の文化がますます向上することが期待されます。



も効果が及んで行くことでしょう。お年寄りから子どもたちまで利用できるような図書館が造られるよう、議会も応援していますので楽しみにしててください。

●町長／また、水巻町には、総合運動公園がある明神ヶ辻山、古賀城跡のある豊前坊山、そして、図書館ができる多賀山と町の中央に三つの山があります。そこで、町では、この三つの山をつないで、有効に利用しようとして、散策やジョギングができるような中央緑地帯を整備していくことを計画しています。恵まれた自然を背景に図書館や総合運動公園、数々の史跡などがある緑地帯として整備できれば素晴らしいですね。

●岡見／郡内の合併についてですが、なぜ今、「四町合併」なのでしょうか。

●議長／この問題は行政や議会だけでなく、若い皆さんにも考えていただきたいと思っています。議会

でも昨年の9月に合併を考える特別委員会をつくりました。ですから、これからは、水巻町は将来どうあるべきか、遠賀郡の将来はどうあるべきかという長期的な展望の中で町民の皆さんの意見を聞きながら、水巻町の進む方向を様々な形で探っていくことになると思います。

来るべき超高齢社会や少子化社会をクリアし、町民主体の行き届いた福祉や環境づくりを実現させるためには、合併も選択肢の一つではないかということ町民の皆さんに投げかけ、合わせて、町民の皆さんの考えがどこにあるのかを聞きながら、合併の長所や短所を検討します。そして、町民の皆さんが主役ということを念頭に水巻町の将来のことを考えていきたいと思っています。

●町長／合併問題は、一つには時代の流れというものがあると思います。今度の合併は、地方分権といって、地方に大きな財政力を付けさせるための基盤づくりを前提としているので、国も当事者である自治体同士で自主的に合併をするような気運を盛り上げてもらいたいという考えを持っていくようです。

確かに、行政効率のよさから考えた場合、人口の面では十万から十五万の町が財政投資が非常に効率的で都市としての形態も標準的だと言われているんですね。この考えに当てはめると四町が合併した場合、まさにびつたりの規模なんです。しかし、現状の水巻町は十一・〇三平方

キロメートルの広さしかないのに大きな企業を誘致しようにもスペースがないわけです。だから、広いエリアで大きな企業を誘致したり、それぞれの地域の特色をいかしながら、いい行政をやるためには合併しかないわけなんです。

合併は、対等合併が望ましい形態です。

●杉野／北九州市との合併はないのですか。

●町長／当然、北九州市がいいのか、四町が合併して「市」になったほうがいいのか、この点はまだ議論があるわけです。ただ、合併というのは相手がいるわけですから、例えば、北九州市がイヤだと言えば、それで終わりです。

それによく言われることですが、大きな市に吸収される形で合併を行うと、行政サービスも滞りがちなんです。あくまでも合併するならば対等合併が望ましいんです。中央も隔もまんべんなく行政の手が届く合併





杉野寿子さん（伊左座）

昭和52年5月21日生まれ、A型、趣味は美術鑑賞。「水巻町はのんびりとして、良いところだと思います」

●議長／「合併しなくていい」とか「北九州市との合併はどうか」とかいうことをみんなで考える時期が来たということではないでしょうか。いい住環境の中で過ごしたいというのは誰もが願うことです。ひとことではなく、自分のこととして将来の水巻町、四町合併を考えてもらいたいですね。今後は広報の紙面でもそういう問題を取り上げて議論を行いながら、将来の明るい水巻町の展望を考えていくことになるでしょう。

●議長／今も町の各所に置いていないといけません。そのためには、まず、遠賀郡四町が対等合併し、次の段階で北九州市と対等な立場で合併するという大きな構想で進むべきではないかと思っています。この辺の議論は大変微妙で難しいものですから、議会で「合併してもいい」ということになれば、住民の皆さんに問いかけが行われ、そこで本当の議論が起こればいいと思います。

まず、郡内が合併し、将来的に北九州市と対等合併するという大きな構想で進むべきです

意見箱には合併して「遠賀市」になったほうがいいという若い人からの意見が寄せられることがあるんですよ。また、ひびき青年会議所というところも遠賀郡内の五千人を対象に合併問題についてのアンケート調査を行ったと聞きました。このように行政側からではなく民間のレベルで合併を考える動きも起これています。美浦議長の言われるように、お二人のような若い人が中心となって議論してほしいですね。

●岡見／私は町が行っている「少年教室」のスタッフとして活動しています。その中で感じるのは青少年育成のための拠点となるような施設や設備があるということですね。

●町長／二期目のスタートを切るにあたって、青少年を中心とした研修施設を造りたいということを考えていたのですが、これは大規模な研修センターというのではなく、そういった活動をしている若い人たちをはじめとする町民の皆さんがひざを交えて語り合うことができるような場所を作りたいという思いがあったからなんです。このことについては、今の段階では具体的にないないで、これからの課題の一つにしたいと思っています。

●議長／実際に活動をする場所としては、今年度、猪熊に広大な公園がオープンしますし、先程の話の中に

もあつた中央緑地帯をどのように利用していくかという課題の中でも研修施設について触れられるかもしれませんよ。



「行政」を身近に感じてほしい

●杉野／シンボルマークとキャッチフレーズの募集が行われましたが、その決定の仕方や今後の利用法などを教えてください。

●町長／昨年末に実施した町のシンボルマークとキャッチフレーズの募集には全国各地からシンボルマークが千点以上、キャッチフレーズにたつては約四千点の作品が寄せられました。これらの作品はまず、専門家などによる第一次審査で何点かに絞り込んで、その後、広報を通じて町民の皆さんに選んでもらおうと考えているんですよ。シンボルマークやキャッチフレーズをつけることで今まで「固い」というイメージの強

98 New Year's Talk 新春対談



かった行政というものを身近に感じてもらえるのではないかと思います。また、町民自身が選ぶのですから、親しみも増すはずですよ。今後、シンボルマークを町の施設などにあらうことも考えられますね。

●議長／全国から作品が集まってきたということなので、素晴らしいものが決まると思います。最後に、お二人は成人になられたわけですが、これから二十一世紀を見据えた水巻町を皆さんの手で考え、作ってほしいものです。将来、この町で暮らす人たちにいいものを残すという認識を持ち、いきいきと頑張ってください。それと、二十歳になると選挙で一票を投じることができるようになります。選挙に参加するということは町政や県政、国政を考えることにつながります。その権利を大いに活用してください。

●町長／お二人には、今後いろいろなところで町民の一人として町政に対する発言を積極的にしてもらいたいと思いますね。



土器作りで古代体験

頃末小学校で「古代の土器作り」

12月3日、頃末小学校では6年生が古代の土器作りに挑戦しました。その当時の製法を再現したこの土器作りは、たき火の周囲に直接土器を置いて焼き上げるというもの。火の側にはツボや皿など様々な形の作品が並べられました。この珍しい試みをNHKが取材。「子どもたちが作る弥生式土器」と題し、生放送で紹介しました。

「途中で割れたりして難しかったです。うまくできたら家に飾りたいと思います」と話してくれたのは佐藤貴史くん（頃末小6年）。

たき火を囲む子どもたち、いにしへの人の生活を感じられたかな。

11月30日、中央公民館で水巻町民寄席が行われました。3回目の今回は大病を克服したばかりの立川談志さんの独演会です。小声で話を始めた談志さんを見守る満員の観客。しかし、本音で語る独特の毒舌を連発する談志さんの落語に客席は、いつしか笑いの渦に引き込まれていきました。

「話題の人なので見られてよかったです。落語もおもしろかったですよ」と話してくれたのは、城水常宏さん（吉田二）。

この日、大いに笑って帰ったお客さんたち。新年はきっといいことが待っていることでしょう。



水巻町民寄席「立川談志独演会」

お笑いで、「福」を呼び込みました

整備中の猪熊の公園の名前が決まりました

みんなの安らぎ空間、その名は「みどりんばあーく」



皆さんから募集していた猪熊に整備中の公園の名前が決まり、12月22日、記念品の贈呈が行われました。応募総数111点という多数の中から選ばれたのは中尾佳子さん（梅ノ木団地）の作品「みどりんばあーく」。4月からオープンする予定のこの公園は2.4ヘクタールの敷地にスポーツ・イベントのための広場や散歩ができる広場などを備えた身近な憩いと安らぎの空間です。

「平仮名でやわらかさを出しました。いろんな人が集まってくればいいですね」と話してくれた中尾さん。

親しみやすい名前がつけられたこの公園も完成間近。皆さんが遊びに来る日を待っています。

楽しいお話のひとつときを

クリスマス・ファンタジア



12月6日、中央公民館の大和室でクリスマス・ファンタジアが行われました。おはなしポケットやピアノ文庫、コーラスグループひまわりの皆さんを迎えて開かれたこの催しは今年で2回目。大型紙芝居や人形劇などが次々と演じられ、会場に詰めかけた約180人の親子を楽しませます。

「子どもの知っている話が演じられたので、親しみやすかったですね」と話してくれたのは横矢雅子さんと麻由ちゃん親子（宮尾台）。

最後にはビデオ上映もあり、おみやげのキャンディーをもらった子どもたちの気持ちは本当のクリスマスに向け、早くも高まっているようでした。

まちのわだい

ホットな情報を
お待ちしております

剣道競技大会

12月7日 武道館

【団体】●小学生①頃末②吉田A③秋●中学生①吉田②伊左座③秋 頃末

【個人】●低学年女子①山田貴規②小鉢千鶴③野添百合●低学年男子①藤崎祐大②住本連田③大村昂平●高学年女子①廣瀬日奈子②野添知佳③村石幸●高学年男子①山田忠政②田才祐樹③小田将大●中学生女子①小川真理②小田佳枝●中学生男子①吸山英輝②坂本雅明③小田浩大

遠賀郡ロードレース大会

12月14日 芦屋町祇園崎運動広場

【男子の部】●小学1年③於久裕也●小学2年①吉良要紀③後田真宏●小学4年①川越卓②吉田竜太●小学6年②成田宜隆③上野佑太郎●中学生③相吉道和●40歳以上②相吉等
【女子の部】●小学1年①松下悦子③井上優春●小学2年③川越愛里●小学3年①牧野由季②一瀬希実③長浜涉●小学4年③今田めぐみ●小学5年②青木由佳●中学生①山田幸代②土井愛子③片岡智美●一般②清希美子

元気な赤ちゃん



金山昇正くん
9年1月3日生まれ(梅ノ木団地)
元気ですくすく育ってね。

藤江遼太くん

9年1月20日生まれ(梅ノ木団地)
甘えん坊で泣き虫君
強くて優しい子に育ってね。



浦上華奈ちゃん
9年1月27日生まれ(緑ヶ丘)
パワフル華奈ちゃん。いつも
明るく、笑顔を忘れずに!!

谷由祐くん

9年1月28日生まれ(古賀団地)
素直で優しい誰からも
好かれる人になってね!!



掲載を希望する人は、誕生日の前月20日までに広報広聴係へ申し込んでください。(毎月4人まで)



▲机地区

12月20日に机小学校で、23日にのぞみ野地区でそれぞれモチつき大会が行なわれました。参加者たちは、寒空の下、白い息を吐きながら、どんどんモチをつきあげていきます。

親たちに手伝ってもらいながら重いきねを振り下ろす子どもたちは、早速、つきたてのモチをおいしそうにはおぼっていました。また、21日にはいきいきほーるで催された年末お楽しみ会でもモチつきが行われ、元気な掛け声が聞かれました。午後からはバンド演奏もあり、参加した人たちはモチつきの疲れをいやしていたようです。

暮れは元気にモチつき

町内各地区でモチつき

12月7日、いきいきほーるで「障害者の日」記念講演が行われました。

第1部の基調講演では講師の見附健さんが約100人の参加者を前に「精神障害を考える」というテーマで講演。

第2部では「はまゆう共同作業所」の指導員や遠賀保健所の職員をパネラーに迎え、意見発表、交換の時間が設けられました。また、ロビーでは障害者の作品の展示などが行われ、訪れた人たちが足を止める光景も見られました。

やさしい心と思いやり

「障害者の日」記念講演



正月の準備は万全

親子タコ・しめ縄・年賀状作り



南部公民館で12月7日、親子しめ縄作りがありました。手順の説明を受けた参加者たちは作業を分担。みるみるしめ縄が作られていきます。

「縄をぐるぐるっとねじるのが大変だったよ」と話してくれたのは、おじいちゃん、お母さん、弟の家族4人で挑戦した山口咲くん(伊左座小1年)。

また、13日には、親子タコ作りがあり、真剣な表情でタコを作る保護者と楽しんで絵を書いている子どもの表情が対照的でした。別の部屋では、ちぎり絵の手法を使い、静かに年賀状作り。

各講座では正月の準備がちゃくちゃくと進められていました。

サークル紹介
CIRCLE

素敵な仲間たち

ニコニコベースで
仲間と楽しく
運動しています

●イキイキシェイプアップ3B



- 月謝 中央公民館
- ▽週一回コース／二千五百円
- ▽週二回コース／三千五百円
- 連絡先

このサークルは三年前、身体にやさしい体操という公民館講座の体験レッスンを受けた仲間が発足しました。夜の教室でボールやベル、ベルトなどを使い、汗をかき、お腹を気にしながらニコニコベースで仲間と楽しく運動しています。仕事が終わった後に体操をして、腰痛や肩凝り、ストレスを解消しませんか。誰でもその日からできますよ。運動のできる楽な服装で気軽に見学においでください。

●活動日 毎週火・土曜日午後7時30分～9時

広報 ぶらさ

職場
訪問

頑張ってます!

③4 町内で活躍する若い人を紹介するコーナーです



インタビュー
鈴鹿史代さん（鯉口団地）
昭和46年5月17日生まれ、26歳、
血液型A型 野外ナイトシアター実行委員

仲間と感動を分かち合う中で
自分も成長したいと思っています。

●実行委員になったきっかけは何ですか。

もともと町づくりに興味があったのですが、少年教室の打ち合わせで「ナイトシアターやお祭りをやってみよう」と言う声があがったのがきっかけです。

●実行委員を経験してみた感想を教えてください。

1年目は初めてのイベントだったので、みんなの意見をまとめるのが大変でした。スタッフが集まらず、思うように仕事が進まないこともありましたが、そのぶん終わった後に涙が出るほどの達成感を味わいました。2年目は思わぬハプニングが起こり、中途半端ではいけないということを変更して学ぶことができました。今回はもっと主催者としての責任を考えなくてはと感じています。

●ほかにも様々な活動をしているそうですね。

町内では少年教室とまちづくり懇話会のスタッフ、町外でも岡垣町のサンリーアイでイベントの企画などに参加しています。人との出会いが好きなので、これからもできる限り関わっていこうと思っています。

●町づくりイベントとは何でしょう。

やはり、住んでいる人の手で作り上げていくものだと思います。自分の住んでいる町のことからこそ、もっと知りたいし、もっと知って欲しいですね。

●これからの目標を教えてください。

ボランティア活動などを通して色々な経験をしたいです。仲間と感動を分かち合う中で自分も成長していけたらと思っています。

野外ナイトシアター実行委員



●File No 10

懐 ファイル 資料

このコーナーでは、机小学校の農耕資料室と農協資料室に保存してある町の昔をしのばせてくれる貴重な資料の数々を紹介していきます。

- 名称 足踏み式水車（農具）
 - 年代 江戸時代中期～近年
- 今のポンプの役目をする道具。この上に人が乗り、足で踏んで田んぼに水をくみ上げていた。従来の水車と違い、池などの流れのない場所からも水をくめる。

新刊案内

- ハネムーン (著/吉本ばなな)
- 青雲はるかに 上・下
(著/宮城谷昌光)
- レディ・ジョーカー 上・下
(著/高村薫)
- 宇喜多秀家 (著/津本陽)
- 古事記の暗号 (著/藤村由加)
- 生きるヒント5 (著/五木寛之)
- クローン人間の世紀
(著/室伏哲郎)

今月のお勧めの一冊

青い自転車

著●R. デフォルジュ

1939年夏、ポルドーの葡萄園に育った娘レアの嵐の人生が始まる。大戦の勃発、爆撃からの脱出、運命の男との出会い。激動の時代を背景に、ヨーロッパ、南米、インドシナへと続く壮大な愛と冒険の物語の始まりです。



(中央公民館図書室)

読書は、心豊かな感性に富んだ子供を育てるために欠かせないもののひとつです。このコーナーでは、良本と出会った子供たちの感想文をご紹介します。

第28回目は、青本一志くん(のぞみ野)の「かちかちやま」です。

BOOK INFORMATION 「私の読んだ本」②8

「かちかちやま」を読んで

文●まつたにみよこ

青本一志くん(のぞみ野)

ぼくは、たぬきさんもわるいけど、うさぎさんだってわるいとおもいます。それは、しばに火をつけるのと、とうがらしみそをぬるのと、どろのふねをしずめるのとで、3回もたぬきさんをいじめたからです。

おかあさんは、「たぬきさんは、おばあちゃんをこらしちゃったんだよ。」と言うけど、たぬきさんをこらしめるのなら、1回だけでおわりにすればよかったのにとおもいました。

みんなの図書室、今年もよろしくお祈いします。

あけましておめでとうございます。いつも図書室のご利用ありがとうございます。お陰を持ちまして登録者もようやく3500人を越えました。

本年も微力ですがスタッフ一同頑張りますのでよろしくお祈いします。

図書室 だより



リフォーム洋裁

●松本鈴子さん(吉田団地分譲)



これは、私が若いころに着ていたハーフコートをリフォームして作ったベストです。4日間で仕上げたのですが、裏生地のみちうちに苦労しました。

リフォーム洋裁はタンスの中に眠っている洋服を生き返らせることができる点でとても魅力的だと思っています。

今ではすっかり趣味となったリフォーム洋裁。これからは健康な限り私の生涯学習として、いつまでも続けていきたいと思っています。

陶芸

●若林裕子さん(伊左座)



陶芸を始めて1年、約30作品作ってきた中の一部で実際に毎日使っているものです。素焼きする前の成形には苦労しました。

乾燥させているうちにお皿の縁が広がったり、2か月もかけて作った物が素焼きする直前に壊れたりしたこともあったんですよ。でも、自分が作ったもので食事ができるのを楽しみに毎回、作品を作っています。

もともと、陶器が好きで母と一緒に始めた陶芸。今後の目標は、「電動ろくろ」に挑戦すること。夢は、いつの日か家中の食器を自分たちの作品で飾ることです。

ART IN MIZUMAKI

広報 美術館

町の芸術作品を紹介するコーナー

各コーナーに出てくれる人・サークルを募集しています。自薦、他薦は問いません。ふるってご応募ください。

●問い合わせ・役場広報広聴係 ☎201-4321まで

いんにちは保健婦です

かんがるう教室



のびのび

子育て座談会

③

今回は、母乳育児相談室の助産婦、松山まどかさんのお話「ほくは私はどこから生まれてきたの？ー乳幼児の性教育ー恥ずかしがらずに命の大切さを伝えよう」です。

性ってなに

昔から日本では性について話すことはタブー視されています。大人は隠したが、子どもは知りたがる、このような意識のズレが、現在、社会でクローズアップされている援助交際や望まない妊娠などにつながっているといえます。

では、「性」とはいったい、何を指すのでしょうか。セックスだけの性ではなく、もっと大きな意味での性をここではとりあげてみます。

乳幼児期の性教育

子どもから「なぜ生まれたの？」「どこから生まれたの？」と聞かれると親のほうがドキッとしてしまいがちですが、その時は、恥ずかしがらず、分かりやすい言葉で、素直に話してあげましょう。「子どもには難しいかな」と思うことも意外とその子なりに理解し、受け入れているものなのです。また、生まれてきたときの様子やそのときの気持ちを話してあげ

てください。そのことで、自分

は必要とされているんだというこ

とを感じ、命の大切さを学びます。

「ゴウノトリが連れてきた」はウソ

です。「スキスキして生まれた」

は本当です。



ごっこ遊びも大切な性教育

人形にお乳を与えたり、おんぶしたり、子ども同士でままごをしたりすることは、一見なんでもない遊びのように見えますが、これもひとつの性教育です。子どもは親のする事を細かに観察し、覚えているのです。ごっこ遊びは、育児体験と同時に相手のことを考え、思いやる気持ちを自然に身につけていく大事な場になります。

命の大切さを

●性はいやらしいことではない。

●いのちの大切さを教える。

●子どもの理解度に合わせて、分かりやすい言葉で、照れずに話を進めていく。

●小学校の間までに段階を踏んで教える。

●子どもと家族を愛していることを伝えていく。

●夫婦仲良くする。お父さんとお母さんは仲良し。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

●性教育は特別なものではなく、家庭のなかで親から子へ伝えられていくものです。命の素晴らしさ、大切さを家庭でももう一度考えてみませんか。

次の子育て座談会
 ●とき 1月27日(火) 午前10時
 ~正午
 ●ところ いきいきほーる
 ●内容 講演「親になることは、子どもは生まれたままでは人にならない」
 ●講師 小田光江さん(元町立保育所長)
 ●申し込み・問い合わせ いきいきほーる健康推進係

国民年金アラカルト

国民年金 20歳になったら

学生の皆さんも20歳から第1号被保険者です。

国民年金は、日本国内に住んでいる20歳から60歳までの人が必ず加入しなければならない年金制度です。

65歳から満額の基礎年金を受けるためにも、また万が一、病気や事故で障害者になった場合に障害年金を受けるためにも、20歳になったら、加入の届け出をしてください。

保険料 月額12,800円(平成9年度)

保険料を納めるのが困難なときは、一定の基準にしたがって保険料が免除される制度があります。詳しくは役場国民年金係へ問い合わせてください。

第1号被保険者

学生、自営業、農林水産業、無職など
 役場国民年金係で、加入手続きをしてください。
 ●持ってくるもの 印鑑



第2号被保険者

サラリーマン、OLなど
 厚生年金、共済組合などと一緒に勤め先で加入しますので、本人は加入手続きの必要はありません。



第3号被保険者

サラリーマンの奥さんなど
 自分で保険料を納める必要はありませんが、役場国民年金係で加入の手続きを行ってください。
 ●持ってくるもの 印鑑、健康保険証



問い合わせ●役場国民年金係

町では、お年寄りや身体障害者、その介護をしている人たちにより快適に安心して暮らすことができるように様々な制度で私たちの暮らしを支えています。



町で、お年寄りや身体障害者、その介護をしている人たちにより快適に安心して暮らすことができるように様々な制度で私たちの暮らしを支えています。

安心、もっと身近に。

ご利用ください。

申し込み
問い合わせ
いきいきほーる
ふれあい係
☎202-3212

介護用品給付サービス

- 対象 町内に住んでいる、おおむね65歳以上の人で寝たきりまたは介護の必要な痴呆の人
- 内容 毎月5,000円相当の紙おむつの支給

緊急通報システム

- 対象 町内に住んでいる、65歳以上で独り暮らしの人または高齢者のみの世帯、及び独り暮らしの重度身体障害者
- 内容 突然の発作や事故などの緊急事態が起きたときに遠賀郡消防本部に緊急連絡をとるための緊急通報端末機の設置
- 設置 申し込み後、調査し、必要性の高い人から順に設置します。※2月末までに設置します。
- 申込期限 1月30日(金)

配食サービス

- 対象 町内に住んでいる、おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯及び、身体障害者手帳の等級が1、2級の人
- 内容 毎週火・木曜日に夕食の宅配
- 料金 1食300円

在宅老人世帯等住宅改造助成制度

- 対象 次のいずれかに該当する人が該当する人と同居または同居予定の人
 - ①65歳以上の虚弱老人
 - ②65歳以上の寝たきりまたは介護の必要な高齢者
 - ③身体障害者手帳1、2級又は補装具として車いすなどの給付を受けている人
- 内容 住環境を改善するための改築費用の一部助成、及びこのような住宅改造に関する相談の受け付け
- 助成額 最高50万円
- ▷申請後、内容調査を行います。
- ▷設置工事を必要としない機器の購入や住宅を増築、購入する場合は対象になりません。
- ▷前年の所得によって助成額に限度があります。

還付申告は『集中還付申告センター』で

- 相談は無料。
- ベテラン税理士と国・県などの職員が対応。

- 会場/北九州市立 商工貿易会館1階
- 期間/2月2日(月) ~3月16日(月)

※土曜、日・祝日は除く

- 受付/午前9時~午後4時
- 持ってくるもの/印鑑・源泉徴収票・領収証や証明書など
- ※申告内容により必要書類が異なります。あらかじめ、税務署にお問い合わせください。



確定申告で税金が還付

次のような人は、確定申告をすると、源泉徴収された税金が還付されることがあります。

- ▶年の途中で退職し、年末調整をうけないとき▶災害をうけたとき▶多額の医療費を払ったとき▶住宅をローンで取得したとき▶年金所得者で、源泉徴収された税金があるとき

問い合わせ●若松税務署☎761-2536

まちづくりに情熱のある女性、待っています。

北九州 ミズ21 委員会 委員募集

北九州市ミズ21委員会は女性の持つ豊かな感性や視点からの意見を市政に反映させる市長の私的諮問機関で任期は2年です。

6期目の今回は「人が集まるまちづくり」をテーマに調査、研究することを予定しています。



- 資格 北九州地域のまちづくりに興味のある18歳以上の女性
- 任期 4月から平成12年3月まで(2年間)
- 応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、意見や提案を400字詰め原稿用紙3枚以内にまとめてお送りください。※応募用紙は役場企画課に用意しています。
- 応募期限 1月30日(金)
- 応募・問い合わせ 北九州市企画局企画政策室(〒803 北九州市小倉北区内1番1号) ☎(093) 582-2153

第5期委員会の活動報告会を開きます。入場は無料です。興味のある人は参加してみませんか。

- とき 1月21日(水)
- ところ 北九州市立女性センター「ムーブ」2階
- 内容 活動報告、高樹のふ子トークショーなど
- 問い合わせ 北九州市企画局企画政策室

くらしの 情報

1月



●Living Information●

お問い合わせは

水巻町役場 201-4321
fax 201-4423
中央公民館 201-0401
fax 201-0411
南部公民館 202-2472
総合運動公園内
(スポーツ振興係) 201-4000
(テニスコート) 201-5757
町民体育館 201-3936
えぶり山荘 202-6230
福祉センター 201-0794
いきいきほーる内
(健康対策課) 202-3212
fax 202-3621
(社会福祉協議会) 202-3700
fax 202-3708

みんなで元気に遊ぼうよ 保育園児を募集します

福祉課民生児童係

▼ 役場民生児童係では、平成10年度の保育所の入所を受け付けます。入所の対象となるのは、保護者または同居の親族が共働きや自営業、内職などのため、保育ができない家庭の児童です。また、疾病や病人の看護または母親の出産などで保育をする人がいない場合も対象となります。

● 受付期間 1月12日(月)～30日(金)

●必要な書類

- ①入所申込書
 - ②勤務証明書
 - ③平成9年度分源泉徴収票または確定申告書の写し(確定申告終了後)
 - ④平成9年1月2日以降に転入した世帯は、前住所地の役所で発行の平成9年度分課税額証明書
- ▼ ①と②は役場民生児童係に用意しています。

▼ 第3保育所と吉田保育園では、0歳児の保育を行いません。

保育所名	所在地	定員
水巻町第1保育所	頃末	70人
水巻町第2保育所	吉田団地	60人
水巻町第3保育所	梅ノ木団地	90人
水巻みなみ保育所	二	60人
水巻北保育所	猪熊	90人
水巻吉田保育園	吉田三	90人

障害者福祉センターの 管理人を募集します

健康対策課ふれあい係

● 業務内容 水巻町障害者福祉センターの使用許可証の確認、管理・清掃、駐車場とその周辺の管理・清掃、そのほか健康対策課長の指示による業務。

●応募資格

- ①身体障害者手帳を持っている人で住み込みできる人
 - ②継続して五年間以上勤務できる人
 - ③昭和13年4月2日から昭和28年4月1日までに生まれた人
 - 契約期間 委託期間は原則として4月1日から翌年3月31日までで町と個人の業務委託契約となります。
 - 勤務時間 午前9時～午後10時 ※定休日は、毎週金曜日、国民の祝日、年末年始(12月28日～翌年1月4日)、盆(8月13日～16日)
 - 委託料 月額九千円
 - 募集期間 1月12日(月)～2月25日(水)
 - 申込方法 履歴書及び身体障害者手帳の写しをいきいきほーる健康対策課ふれあい係に提出してください。
 - 選考方法 面接による選考(3月上旬)
- ▼ 家賃(七千七百円)、光熱水費

便利で確実! 納税は口座振替で

口座振替の手続きは町が指定する金融機関で行っています。手続きの際には、通帳と通帳印、納税通知書をご持参ください。

毎月25日(当日が土、日、祝日の場合は翌日以降の平日)です。入金は毎月24日までにお願います。

町民税第4期
国民健康保険税第8期の
納期限は
2月2日(月)です。

納付はお早めに

問い合わせ●役場納税係

などは自己負担となります。▼ 健康保険、傷害保険などは自分で加入してください。

● 申し込み・問い合わせ いきいきほーるふれあい係

楽しくふれあい、仲間づくり
いきいきほーる運営委員募集
いきいきほーる運営委員会



町では「いきいきほーる」をふれあいや仲間づくりを目的とした自主的な活動を行なう場として利用してもらうために、いきいきほーる運営委員を募集します。

● 定員 10人程度※年齢、国籍、住所の町内外を問いません。

● 応募方法 ふれあいや仲間づくりをテーマにした自由なプラン

ご利用ください、中小企業 従業員生活資金等融資制度

県労働部労働福祉課

教育費や物品購入費などの生活資金を無担保・低利・長期にわたって融資します。育児休業や介護休業を取得している人は、さらに低利となります。

- 融資限度額 百万円
- 返済期間 五年以内
- 取扱金融機関 県労働金庫
- 融資金利 四・二パーセント (育児・介護休業を取得している人は三・五パーセント) ※平成9年4月1日現在
- 問い合わせ 県労働福祉課 ☎(092) 6511局1111番へ

水巻町職員

給食調理員

採用試験を行います



- 採用職種と採用予定数 給食調理員/2人
- 受験資格 昭和42年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた人
※地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。
- 受付期間 1月12日(月)～2月6日(金)
- 試験日(一次試験) 2月15日(日) 午前10時
- 試験会場 中央公民館
- 受験手続き 役場総務課人事係に用意している申込用紙に、必要事項を記入して提出してください。
- 問い合わせ 役場人事係

快適で健やかな生活環境



下水道排水設備工事 責任技術者試験 を行ないます

町は現在、平成10年4月1日の公共下水道の一部供用開始を目指して、その整備を進めています。

下水道の処理区域にある建物の排水設備工事は町長が指定した工事業者「指定工事店」でなければ施工できません。そして、その指定工事店は町が行う試験に合格した「下水道排水設備工事責任技術者」を専属させなければなりません。

そこで、下水道排水設備工事責任技術者の試験を次のとおり実施します。

- 試験日 2月8日(日)
- 講習会 1月25日(日)
- ※この講習を受講しなければ、試験を受けることができません。
- 場所 南部公民館大ホール
- 申込期間 1月12日(月)～22日(木)
- ※役場2階201会議室で受け付けます。
- 試験内容
下水道関係法規
土木工学及び衛生工学
上下水道工事に必要な一般常識

問い合わせ●役場下水道対策室

- 恒例のみそ仕込み教室を開きます。原料はすべて国内産の手作りこうじを使います。この機会にぜひ、皆さんも参加してみませんか。
- とき 1月27日(火) 午後1時～4時30分
- ところ 水巻吉田保育園
- 必要なもの エプロン、筆記用具

自然な味にあなたも挑戦
無添加「みそ」仕込み教室

水巻吉田保育園

新春出初式



遠賀郡 消防合同出初式

- とき 1月11日(日) 午前10時～正午
- ところ 水巻南中学校グラウンド※雨天のときは、水巻南中学校体育館
- 問い合わせ 役場生活環境課住民生活係

- 費用 三千五百円程度
- 申し込み・問い合わせ 水巻吉田保育園(吉田三) ☎202局7193番へ
- 暮らしのそばにもっと緑を
緑化講演会を開催します
助福岡県緑化センター
- とき 1月21日(水) 午後1時～
- ところ グリーンパレス田主丸(浮羽郡田主丸町)

- 内容 講演、県内の緑化樹生産などの現状報告
- 講師 山口要三さん(税理士)
- 問い合わせ 助福岡県緑化センター ☎(09437)2局1193番へ
- 自慢の脚力を披露するチャンス
県民マラソン大会出場者募集
助福岡県青少年育成県民会議
- とき 2月22日(日) 午前8時30分受付開始(雨天決行)
- ところ 福岡市中央区大濠公園
- 参加費 小・中・高校生は六百元、そのほかの部の参加は千円
- 申込期限 2月3日(火)
- 申し込み・問い合わせ 申込方法など詳しくは助福岡県青少年育成県民会議 ☎(092)64

- 1局8713番へ
- 第三級陸上特殊無線技士の養成講習を行います
助日本無線協会九州支部
- とき 1月26日(月)
- ところ 福岡センタービル(福岡市博多区博多駅前2-2-1)
- 経費 二万六千二百五十円
- 申し込み・問い合わせ 詳しくは助日本無線協会九州支部 ☎(096)3225局1384番へ
- 福祉の職場説明会に
あなたも参加してみませんか
県社会福祉協議会
- 対象 社会福祉施設への就職希望者及び学校の進路指導者
- とき 2月6日(金) 午後1時～4時
- ところ クローバープラザ(春日市原町3-1-7)

- 問い合わせ 県社会福祉協議会 ☎(092)584局3310番へ
- 愛のおくりもの
ありがとうございました
町社会福祉協議会
- 次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。
一般寄付として
JAおんが年金友の会陶芸部
香典返しとして
●猪熊 故・前田 勝秀様
●頃末北 故・徳水 文子様
●猪熊 故・金 泰光様
●猪熊 故・右山 壽様
●高松 故・中村アサエ様
●高尾 故・松村フジエ様
●松村 正義様

●みずまきおもしろデータ

知るえっと DATA Watching

数字で見る 水巻町 VOL. 17

このコーナーでは、生活の中にあふれる様々な数字にこだわって町を見つめ直してみたいと思います。第17回は、今年の干支、寅年生まれの人の人数を取り上げてみました。



寅年生まれ

明けましておめでとございます。よいお正月を迎えましたか。

さて、今年は寅年です。町内には、明治35年生まれのおじいちゃん、おばあちゃんから、昭和61年生まれの小学生まで、表紙で紹介した九人を含めて、二千四百五十四人の寅年生まれの方がいます。その中で同じ寅年生まれの川野さん親子に今年の抱負を聞いてみました。



川野さん親子 (宮尾台)

- 子どもと過ごす時間を多くしたい。
- 川野義男さん (昭和37年生まれ)
- 仕事に復帰したい。好美さん (昭和37年生まれ)
- サッカーでトロフィーが欲しい。翼くん (昭和61年生まれ)

寅年生まれデータ (平成8年9月末現在)

●明治35年 5人 ●大正3年 116人 ●大正15年・昭和元年 296人 ●昭和13年 333人 ●昭和25年 543人 ●昭和37年 337人 ●昭和49年 406人 ●昭和61年 418人



MY TOWN COMMUNICATION まちかど通信

このコーナーは、皆さんからのお便りや作品などで作るページです。季節を感じさせる写真や思い出ばなし、私の宝物、地域でのできごとなどをハガキやお電話でお寄せください。皆さんのご応募お待ちしております。

●応募先 水巻町役場企画課 広報広聴係まで (☎201-4321)



個性豊かなデザイナーの卵

高橋くるみちゃん (猪熊)

昨年10月25日から11月3日まで、香川県で開催された「国民文化祭・かがわ'97」で、子どもたちが自らデザインした衣装をまどってステージに立つ「子どもファッションショー」が行われました。全国から寄せられた1000通を超える応募作品の中、上位10作品に選ばれた高橋くるみちゃん (猪熊) もその出演者のひとり。

「実際に服になってうれしかったです」と話してくれたくるみちゃんの作品は、見事に「子どもファッションショー大賞」に輝きました。この作品は、絵本をヒントにして、水巻町中央公民館のデザイナーの指導を受け、完成させたそうです。

あけまして
おめでとございます

■昨年は、元旦から火災出動、4月に広報広聴係へ異動、10月には阪神タイガースが優勝を逃すという私にとっては波瀾の一年でした。しかし今考えると、日々の残業と休日返上の取材に耐えながらも、多くの人に知り合えた良き一年でもあったように思います。

「とにかく、人の命を助けたんです。これは取材で知り合った若き消防署員が力強く発した言葉ですが、最も印象に残っています。

今年には「印象深い広報紙づくり」と「阪神優勝」を夢見て頑張りますので、よろしくお願ひします。(大黒)

■新しい年が始まりました。皆さんがお正月気分を落としたころ、新年のあいさつをするのは、なんだか気恥ずかしいものです。毎年、凝りずに様々な目標を考えますが、九八年は「広報みずまき」らしい紙面作りを心掛けようと思っています。

▼先日、大学時代の友人から久しぶりに連絡がありました。聞けば、一児の父になつていてとのこと。その親バカぶりに驚きつつ、年賀状を楽しみにしていると返事をしました。今年も寅年。私もムダにお金を使わずにトウの子でも作った方がよいのかもと思えます。今年も広報みずまきをよろしくお願ひします。(安元)

この広報紙は再生紙を使用しています。

